

院外処方箋に記載されている検査値一覧（2017年10月現在）

略号	検査項目名	項目の説明	基準値
WBC	白血球数	感染症などの炎症性疾患、白血病などの血液疾患で異常値を示す他、薬剤の影響も反映します。	3.3～8.6 x10 ⁹ /L
Hb	血色素量	赤血球中で酸素の運搬を担うタンパク質の量です。貧血や多血症を推測することができます。	男性:13.7～16.8 g/dL 女性:11.6～14.8 g/dL
PLT	血小板数	止血のために働く血球の数です。出血傾向がある場合にその原因を探索するための検査の一つです。	158～348 x10 ⁹ /L
PT-INR	プロトロンビン時間(標準比)	血液の凝固能を示す検査値です。	0.9～1.1
AST	アスパラギン酸アミノ酸トランスフェラーゼ	肝臓、心臓等の障害の指標です。	13～30U/L
ALT	アラニンアミノトランスフェラーゼ	肝臓の障害の指標です。	男性：10～42U/L 女性：7～23U/L
T-Bil	総ビリルビン	黄疸の確認に用います。	0.4～1.5mg/dL
Cr	血清クレアチニン	腎機能・筋肉量の指標です。	男性：0.65～1.07mg/dL 女性：0.46～0.79mg/dL
eGFR	推算GFR	血清クレアチニン値から計算された、腎機能の指標です。体表面積1.73m ² あたりの値で示されています。	mL/min/1.73m ²
CK	クレアチンキナーゼ	筋肉に含まれる酵素です。心筋梗塞や筋肉の障害があると上昇します。	男性：59～248U/L 女性：41～153U/L
UA	尿酸	血中の尿酸の濃度です。痛風や腎障害の確認に用います。	男性：3.7～7.8mg/dL 女性：2.6～5.5mg/dL
K	カリウム	電解質のバランスの指標です。神経伝達や筋伸縮に関与しています。	3.6～4.8mmol/L
CRP	C-反応性蛋白	炎症や組織の障害の指標です。	0～0.14mg/dL
HbA1c	糖化ヘモグロビン	血糖コントロールの指標です。	4.9～6.0%(NGSP)